

「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」策定に係る 高齢者等実態調査の結果について

1. 調査の実施概要

令和6年度から令和8年度を計画期間とする、「習志野市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定にあたり、令和4年12月から令和5年1月にかけて、高齢者等実態調査（アンケート）を実施しました。

この調査は、高齢者の生活や介護に対する意識、各種サービス利用の実態等を把握するためのもので、国が実施を求めている「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」に、本市独自の項目を加える形で実施いたしました。

2. 調査期間 令和4年12月15日から令和5年1月10日

3. 調査方法 郵送による配布、回収

4. 調査票の配布、回収状況

区分	抽出方法	送付数	回収数	回収率	(参考) 前回回収率
一般高齢者 (65歳以上)	無作為抽出	1,500人	1,011	67.4%	61.1%
要支援認定者・事業対象者①	無作為抽出	1,500人	976	65.1%	50.8%
在宅要介護認定者②	無作為抽出	1,500人	819	54.6%	
介護保険施設入所者	全員	816人	468	57.4%	44.6%
一般若年者 (40歳以上64歳以下)	無作為抽出	1,500人	729	48.6%	39.5%
介護サービス提供事業者	全事業者	129者	63	48.8%	50.5%

※前回調査（令和元年度）では、①と②を合わせて「在宅認定者等」として1,500人を調査しました。今回は、国の指針に基づき、①と②それぞれ1,500人ずつ調査を実施しました。